

プレイエルで綴るショパン

1843年製プレイエルを使用 全5回のレクチャーコンサート

第1回 長富 彩

情緒深いショパンの「短調」

バラード第1番 Op.23 ㄟ短調
スケルツォ第2番 Op.20 ロ短調
ワルツ第10番 Op.69-2 ロ短調
ノクターン第7番 Op.27-1 嬰ハ短調
ポロネーズ 第4番 Op.40-2 ハ短調
ソナタ第2番 Op.35 変ロ短調

2018.11.16 (金)

19:00 開演 (18:30 開場)

会場：松濤サロン

渋谷区松濤 1-26-4

料金：5,000 円

全自由席 1ドリンク付

講師：小坂裕子

今後の日程・内容

曲目は変更になる可能性があります

- 2019年1月18日(金) 19時 第2回《亡命者ショパン 祖国愛を歌う》 --- 中川賢一
マズルカ Op.6 Op.33 Op.59 Op.68 Op.68-4 ポロネーズ Op.26-1 Op.40-1「軍隊」 Op.53「英雄」 他
- 2019年3月22日(金) 19時 第3回《ショパンの音響美》 --- 山口雅敏 伊賀あゆみ
- 2019年5月17日(金) 19時 第4回《サロンの寵児 華麗なるショパンの「長調」》 --- 干野宜大
- 2019年7月19日(金) 19時 第5回《「幻想」を歌うショパン》 --- 江口玲

チケットご予約・お問い合わせ ■ タカギクラヴィア (株) 03-3770-9611

主催：タカギクラヴィア株式会社 協力：カフエタカギクラヴィア

1843年製のプレイエルで綴るオリジナルのショパン

タカギクラヴィア所有 ショパン国際ピリオド楽器コンクール認定楽器

2018年よりショパン国際ピアノコンクールにピリオド楽器部門が開設されるなど、ここ数年、楽曲本来の表現を重視する風潮が高まってきました。その曲が書かれた時代の楽器で演奏することによって、作曲家の意図した解釈に近づくことができ、より深い理解に繋がることは明白です。著書「今のピアノでショパンは弾けない」を実践するこのシリーズは全5回、ショパン研究者である小坂裕子さんの解説を交えてのレクチャーコンサートです。1843年といえば、まだショパンが33歳で存命していた時代。ショパンの本質に迫りながらも当時のサロンさながらの密接な空間をお楽しみいただきます。

長富彩 | ピアノ

Aya Nagatomi | Piano



2005年に東京音楽大学付属高校を特待生で卒業、同年よりハンガリー国立リスト音楽院にて、バルトークやリストの研究者で世界的に著名なジョルジュ・ナードルに師事。2008年より米国に拠点を移して演奏活動を開始。同年、ニュージャージー州・プリンストン大学でのシンポジウムに奨学生として参加し、エドナ・ゴランスキーにタープマン奏法を学ぶ。2009年、NYのスタインウェイホールにてリサイタルを行い満席となった。

これまでに日本コロムビアより3枚のアルバムをリリース。3作目にあたる『レゾナンス～ホロヴィッツ・トリビュート～』では、ホロヴィッツが恋したと言われる銘器スタインウェイ《CD75》をレコーディングに使用。『レコード芸術』誌において特選盤に選出された。2014年11月にはYouTubeで200万再生を超えた「ラ・カンパネラ」を含むDVD『AYA NAGATOMI IN CONCERT』をリリース。

2016年12月にはキャリア初となるオール・ベートーヴェンの作品集『Aya Nagatomi plays Beethoven』をリリース、『レコード芸術』誌において特選盤に選ばれた。最新盤は2018年1月テレマンユニオンよりリリースした小品集「Scenes -12の情景-」。

これまでに上海クアルテット、ウェールズ弦楽四重奏団ほか、数々のソリストとも室内楽で共演。神奈川フィルハーモニー管弦楽団、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、大阪交響楽団と共演し、いずれも好評を博している。

近年は作曲家の生涯を題材にした講座形式のコンサートを行うほか、ラジオのパーソナリティも務めるなど、演奏活動と並行してクラシックをより多くの人に届けるための活動も行っている。

講師：小坂裕子

Yuko Kosaka

東京藝術大学大学院音楽研究科音楽学専攻修士課程修了。専門は音楽学、ショパン研究者として知られている。著作では『自立する女 ジョルジュ・サンド』（NHK出版）、『ショパン知られざる歌曲』（集英社新書）、『人と作品 ショパン』（音楽之友社）、『フレデリック・ショパン全仕事』（アルテス・パブリッシング）などがあり、訳書に『シューマンのピアノ音楽』『マヨルカの冬』『ショパンを解く！』『ショパンの響き』などがある。



Aya Nagatomi *plays Beethoven*

思慮深く暖かな音色で描き出す世界は彼女の新たなステージを予感させる

ピアノソナタ第8番 八短調 Op.13 「悲愴」

創作主題による32の変奏曲

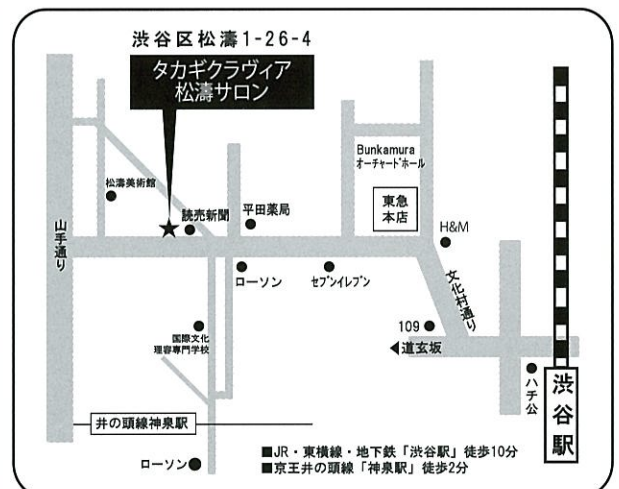
ピアノソナタ第30番 Op.109



Scenes -12の情景-

おおらかな心と繊細な表現で紡ぐ、長富彩初となるピアノ小品集

水の戯れ(ラヴェル) / 抒情小曲集より「ノクターン」「蝶々」「春に寄す」(グリーグ) / 熊蜂の飛行(リムスキー=コルサコフ:ラフマニノフ編) / ため息(リスト) / ヴォカリーズ(ラフマニノフ:リチャードソン編) / 6つのロマンスより「ひなぎく」・幻想的小品集より「悲歌」・12のロマンスより「リラの花」(ラフマニノフ) / 《音の絵》より第1番(ラフマニノフ) / バガニエーニの主題による狂詩曲より第18変奏(ラフマニノフ:平井文二編)



〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-4 03-3770-9611

交通のご案内

JR線、東急東横線、営団地下鉄線「渋谷駅」より徒歩10分
京王井の頭線「神泉駅」より徒歩3分